

しまだ議会だより

Shimada City Council Newsletter

令和5年6月定例会の内容をお届けします。

2023
No. 90

令和5年8月10日発行



特集

市民の想い
&
市議会



特集

市民の思い & 市議会

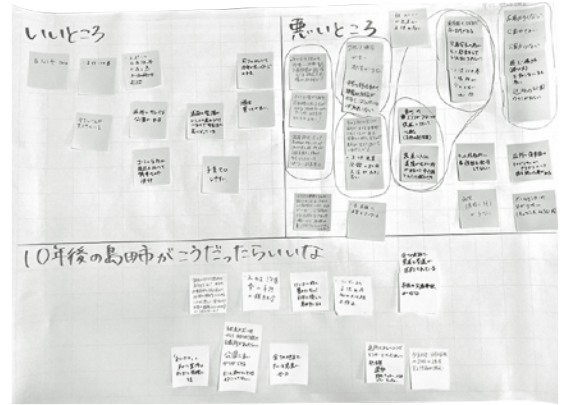
あなたの声が議会を動かす！

応も行いました。

島田市議会では、開かれた市議会を目指し、インターネットを利用した本会議の映像配信や、市民との意見交換会を年2回実施しています。

5月20日(土)午後2時から、市内3会場で2月定例会の報告を行った後に、会場ごとのテーマに基づく意見交換を行いました。今回は、各会場で寄せられたご意見をお伝えします。

意見交換会は、これまで市民の参加しやすさを考慮し、夜間に行っていました。休日の午後開催することで、さらに幅広い層の市民が参加できるよう企画しました。六合会場では、親子での参加ができるよう、託児希望者への対



ワークショップで出された意見 (六合会場)

《島田会場 大津農村環境改善センター》
テーマ「自治会活動支援について」

参加者数 37人

市当局への情報提供

- 市営住宅の保証人制度を見直してほしい。(建築住宅課)
- 大津谷川の水质が悪化していないか。(環境課)
- 町内会でのインターネット設置などのICT化に補助を。(市民協働課)
- 自転車用ヘルメットの購入に補助を。(生活安心課)

市議会(常任委員会)への情報提供

- 特認校に指定された大津小学校に支援を。(総務生活常任委員会)

その他寄せられたご意見

- 耕作放棄地の対策を求めると。
- 町内会防災用ヘルメット購入費は全額支給を。



島田会場の様子

《六合会場 六合公民館(ロクテイ)》
テーマ「子育て支援について」

参加者数 16人

初めての試みとして、ワークショップ形式で行いました。3グループに分かれ「島田市で子育てする上でいいところ、悪いところ」「10年後の島田市はどんなまちになってほしい?」「2テーマで話し合い、参加者から活発な意見が出されました。

島田市において子育てする上で良いところ

環境（自然、交通、地域の見守りボランティア、治安）が良いとの意見が出されました。

島田市において子育てする上で悪いところ

さまざまな意見がありました。主なものは次のとおりです。

市当局への情報提供

- 公園の数や設備の不備など、子どもの遊び場についての不満。（都市政策課、建設課）
- スクールゾーンの再確認、通学路の時間帯による車両の多さ、交通安全教育の徹底など、登下校時の安全性を見直してほしい。（生活安心課、子育て応援課、すぐやる課、学校教育課）

市議会（常任委員会）で政策課題として調査・研究を行う

- 放課後児童クラブの待機児童をゼロにしていきたい。（厚生教育常任委員会）



六合会場の様子

《金谷会場 金谷北地域交流センター》

テーマ「金谷支所統合後のまちづくりについて」

について

参加者数 12人

市当局への情報提供

- 金谷南支所および金谷北支所が統合されることについて、金谷地域の市民に対して告知が不十分である。（資産活用課、金谷地域総合課）

市議会（常任委員会）への情報提供

- ごみの減量化への取り組みについて、市民への広報活動が不十分である。（総務生活常任委員会）
- 金谷地域の下水道整備方針や合併処理浄化槽促進施策について、市民への説明が不十分である。（経済建設常任委員会）



金谷会場の様子

各会場とも多数の市民に参加していただき、有意義な意見交換会が実施できました。

終了後のアンケートでは、良かった、楽しかった、自分の意見が言えた、時間が足りない、などの意見が寄せられました。

意見交換会で寄せられたご意見は、所管する市担当課にお伝えするとともに、各常任委員会の政策課題としました。また意見交換会後に開催された6月定例会の一般質問で、議員から当局に質問されているご意見もあります。ぜひ議会だよりの一般質問（8〜16ページ）をご覧ください。

今回の意見交換会は、多くの方に参加していただけるよう、今まで夜間の時間帯に開催していたものを、試験的に休日の午後2時から開催しました。ワークショップ形式で開催した六合会場では、参加された全員の意見を聞くことができ、大変有意義な会とすることができたとともに、参加者からも「ワークショップ形式はよかった」「自分の意見を言うことができた」などの好意的なご意見をいただくことができました。

今後も、議会が市民の皆様の想いを聞き、政策立案に反映することができるよう、意見交換会の手法について調査・研究を行ってまいります。

定例会 の 概要

一般会計9億4080万3000円を増額 教育長再任、農業委員会委員の選任を可決

令和5年6月定例会が、6月1日（木）から6月30日（金）まで、30日間の会期で開催されました。

6月1日（木） 本会議初日 正・副議長選挙と常任委員選任

島田市議会の議長・副議長選挙を行い、藤本善男議長、大村泰史副議長をそれぞれ選任しました。また各常任委員および議会運営委員を選任しました。

（しまだ議会だより第89号に掲載）

22議案を上程 内2議案を可決

専決処分した事件の承認についてなど報告9件、一般会計補正予算2件、条例5件、その他5件、特別委員会設置の発議1件の計22議案が上程され、内2議案を可決しました。

6月12日（月）～14日（水） 本会議（一般質問）

16人の議員が一問一答による一般質問を行い、当局の考えについて質問や提案をしました。（8～16ページ）

6月16日（金） 本会議（議案質疑） 5議案を追加上程

5人の議員が議案の詳細について当局へ質疑を行いました。この他に一般会計補正予算1件、工事請負契約の変更3件、財産の取得1件の計5議案が追加上程されました。

（5ページ）

6月19日（月）～20日（火） 予算・決算特別委員会分科会および常任委員会の議案審査

厚生教育・経済建設・総務生活の各予算・決算特別委員会分科会および各常任委員会がそれぞれ半日ずつ開催され、付託された議案の審査を行いました。（6～7ページ）

6月22日（木） 予算・決算特別委員会

各分科会からの報告後、委員会で討議をし、採決を行いました。

6月30日（金） 本会議最終日 26議案を追加上程 計45議案を可決

各委員会での審査内容と結果を、各委員長が報告し、財産の交換、贈与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例について、質疑がありました。また議員2人による討論を行い、採決の結果、計19議案などを承認・可決しました。この他に、一般会計補正予算1件、人事案件23件、その他2件の計26議案が追加上程され、可決・同意しました。

Pick up 1 保育所の空き定員を活用した 定期的な預かり事業とは

Q 事業の目的は何か。

A 定員に空きのある保育所などで、保育所、認定こども園、幼稚園などに通っていない子どもを定期的に預かり、総合的な支援につなげることを目的としている。また保育所などの多機能化に向けた効果検証を行う。

Q 事業内容は。

A 当市に居住する未就園児を対象に、平日午前9時から午後4時まで、曜日を決めて週1または2日程度、最大6人を預かる事業で、保護者に対して子育てに関する助言などを行う予定である。

〈議案第53号 財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例について〉

Pick up 2 行政財産の空きスペースを 今後活用するにあたって

Q 行政財産の無償貸し付けまたは減額貸し付けを可能とする条例が一部改正となった経緯は。

A 支所の統合に伴い、金谷南支所と金谷北支所の執務室が空きスペースとなることから、公共的な目的で利用する団体に無償で貸し付けるための新たなルールを設ける必要が生じたものである。

Q 改正により、議会の議決事項としてどのような取り扱いになるか。

A 条例の規定の適用により、公共的な目的で貸し付ける場合には議決事項にはならない。一方、公共的な目的以外で無償または減額して貸し付ける場合には、議会の議決が必要となる。

Pick up 3 しまだ音楽広場は 民間企業へ譲渡

Q 直近5年間の稼働率はどのくらいだったか。

A 10・5%である。

Q 備品として購入した楽器は、今後どのように活用するか。

A プラザおおりのの備品として活用していくよう検討中だが、今後調整したい。

Q 音楽広場に費やした工事費は譲渡後に返還されるのか。

A 市に対し残存価値額分を返還していただくよう、株式会社まちづくり島田と調整していく。

〈議案第64号 工事請負変更契約について（島田市新庁舎建設工事）〉

Pick up 4 新庁舎のトイレの設計が変更

Q 多目的トイレ、親子トイレ、男女共用トイレを設置する理由は何か。多目的トイレの機能の分散および使用する方がトイレを選択できるように設置することにした。

Q 最初から設計段階で入れていなかった理由は何か。

A 令和3年3月に国土交通省が建築設計標準を改正している。この時点で新庁舎の実設計は既に完了しており、設計段階では改正を反映することができなかったことから、工事の途中で変更を行った。

予算・決算特別委員会および 常任委員会報告

厚生教育分科会・常任委員会

置き去り防止装置の早期設置を

令和5年度
一般会計補正予算

●未就園児預かり事業、送迎バス安全確保事業、放課後児童クラブ施設整備事業

Q 保育施設の送迎バスの置き去り防止装置について、補正予算が計上されている理由は。

A 2月定例会で議決された令和4年度補正予算の繰り越しができなかったため、改めて補正予算を組んだものである。
Q 夏に間に合わないのではないかと。
A できるだけ早期に実施したい。

島田市民健康保険税
条例の一部を改正する
条例

Q 国保加入世帯数を伺う。
A 1万1933世帯、被保険者数については1万8106人。

経済建設分科会・常任委員会

相次ぐ台風被害 復旧急ぐ

令和5年度
一般会計補正予算

●農林業施設災害復旧費

Q 台風15号で流された家山川に架かる橋の復旧の見込みは。

A 令和7年3月を予定している。基本的には国からの補助金で賄われる予定。

しまだ音楽広場条例を
廃止する条例について

Q 整備工事費として4700万円余りを費やしたが、稼働率が低かった。市としてどんな取り組みを行ったか。
A コロナ禍でもさまざまなイベントを仕掛けてきた。そういった中で、中心市街地で既存ストックの利活用を進め、まちなかの活性化につなげようとした。

新東名島田金谷IC周辺
地区計画の変更について

企業誘致を進めるため、実情に合わせて一部を見直す。8月の都市計画審議会に諮った後、条例改正を経て、10月中に変更手続きを完了したい。
水道事業の経営戦略の
見直しについて

水道事業の収支計画を見直すよう総務省の通知があったことから、今後の人口減少や施設の老朽化、物価上昇などを踏まえ、総務省の指示を盛り込み、見直しを行った。



置き去り防止装置の早期設置を



台風の復旧工事に掛かる市井平橋

条例改正は丁寧な説明を

令和5年度

一般会計補正予算

●情報管理費

●減額の理由は、

しまいく+を構築するための委託料について、当初予算編成時に予定していた地域少子化対策重点推進事業費交付金が変わったため。

財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例

●改正の内容は、

公共団体などに対して、普通財産と同様に、行政財産を無償または減額して貸し付けることを可能にする条例改正である。行政機関の統合で、金谷南および金谷北地域交流センターの一部を貸し付ける案件が発生し、条例の改正に至った。

●貸し付け基準を策定して

から条例改正すべきではないか。

順番が逆になってしまっただが、基準を策定次第、議会に報告する。

工事請負契約の変更について（島田市新庁舎建設工事（給排水衛生設備工事））

●契約変更に至った経緯は、

多目的トイレに加え、新たに親子トイレと男女共用トイレを設置したことによる契約変更である。設計書の精査や内部手続きに時間を要し、着手後の議案の提出となった。



社会福祉法人が入居を予定している金谷北地域交流センター

Side Books

操作研修会を実施

5月11日に、ペーパーレス会議システム(Side Books)を、各議員が議会活動に生かせるよう、講師を招いて操作方法を学ぶ利用者講習会を開催しました。

Side Booksとは、パソコンやタブレット、スマートフォンなどで電子化された文章を閲覧、検索、共有、メモなどができるソフトウェアです。

島田市議会は、議会のDX（デジタルトランスフォーメーション）化を進めており、議員全員にノートパソコンが貸与されています。貸与された端末を活用して、これまで紙で配付されていた書類を電子化して閲覧することにより、環境への配慮やコスト削減に取り組んでいきます。



議会活動レポート①

市長に質す^{ただ}！

一般質問

Q&A

市の方針や市民の皆さんの生活に関する大切な内容全般について、市議会議員が市長や執行機関に「一般質問」を行います。

島田市議会6月定例会では、16人の議員が個人質問を実施しました。全議員が一問一答方式（議員が一つずつ質問し、市長等も一つずつ答弁する方法）を選択し、50分間の制限時間の中で質問を行いました。

今号では、16人の個人質問の内容の一部を紹介します。

興味を持った質問はありますか？

※発言順に掲載しています。

一般質問全文を掲載した会議録と録画映像は、ホームページに掲載しています。

録画映像はパソコンのほか、スマートフォンやタブレットでも見ることができます。

この二次元コードからどうぞ！



一問一答

正しく知ろう！

原子力広域避難



よこやまかおり
横山香理 議員



Q 安定ヨウ素剤の配布場所はどこか。

A 市内の各避難所で行う。市民には防災行政無線などで情報提供される。受付時に問題がなければその場で服用する。

Q 万が一、放射性物質が放出された場合の、市民への伝達手段についてはどうか。

A テレビ、ホームページ、防災メール、市公式LINE、防災行政無線、FM島田、消防団や消防署の広報車など、あらゆる手段を活用し、最終的に一軒一軒訪問し、避難の有無を確認する。

Q 万が一のときの避難の基準と避難までの手順を伺う。

A できる限り外気に触れないよう屋内に退避する。基準値の20マイクロシーベルトを超えた地区に避難指示が発令される。プルームは風向きに沿って帯状に広がるため、市内全域に一斉避難指示が発令される状況は限りなく少ないと考える。



初倉地域を対象に行われた除染訓練の様子

一問一答

六合交番が
やっと六合駅に移転する！



ひらまつよしひのり
平松吉祝 議員



Q 第一中学校区と第二中学校区に防犯まちづくり組織がない。条例も施行されたのに、そのままの状態が現在に至っているのはどういふことか。

A 協力団体や活動予算、いろいろな課題をクリアしなければならず、決着がつかなかった。自治会が中心になって活動している。

Q 防犯カメラはすべてネットワークカメラか。

A すべてがそうではない。

Q 防犯カメラ設置事業はDX推進に当たる事業ではないか。

A DX推進事業ではない。あくまでも安全対策の事業である。

Q 条例で防犯カメラの管理方法を規定するべきではないか。

A 管理については静岡県でも指針を出しており、個人情報などもあり厳密な指針があるという認識である。

Q 青色回転灯搭載の防犯パトローカーは効果大きい。未実施の地域はあるか。



市民による防犯まちづくりで活性化を！

A 市域全体で実施されていると認識している。

Q 六合交番の駅前への移転を検討していると島田警察署より伺った。六合駅南口の花壇の場所を警察に貸すということによいか。

A 全部を使うのは広すぎるので、大体半分くらいを交番で、残りの半分を民間で活用できないかと、民間提案制度の募集をこれから行っていく。

一問一答

市宮球場
機能を明確にして改修を！



もり しんいち
森 伸一 議員



Q 市宮球場の将来ビジョンは。県内他市の野球場整備の状況、河川法や土地の形状などといった施設特有の課題などから、現段階では大規模改修は行わず、小・中学生や高校生、アマチュアの方々の市民球場として快適にご利用いただけるよう、計画的に修繕や改修に努めていきたいと考えている。

A 時期は未定だが、内装や設備といった内部の改修、バックスクリーン裏の扉の改修、工作物の塗装修繕などである。

Q 女子選手も増えたのではないかと女子トイレだけでなくトイレ全体の改修計画はいかがか。

A 内部の改修を進めている中で一つの課題と捉えており、この中に盛り込んでいきたい。

Q ナイター設備の改修についてはどう考えているか。

A 今年度、スポーツ施設照明LED

Q 約5年先までに予定している具体的な工事は何か。

A 当該交差点の処理など、安全対策も含め警察と協議を行う予定である。

Q 球場入口を挟んで東西の道路幅が大きく異なり、西側からの見通しが悪い。安全策について、どう考えているか。

A 当該交差点の処理など、安全対策も含め警察と協議を行う予定である。



高校野球の応援に集まる人々

一問一答
社会教育の概念を持った
市政運営を



おおいせつ お
大石節雄 議員



Q 地域コミュニティの活動状況と職員の配置はどうか。

A 市内には、9つの地域コミュニティ委員会がある。文化発表会、祭り、各種スポーツ大会など、さまざまな活動を行っている。職員の配置については、それぞれ業務内容に応じ、能力や知識、経験などを踏まえて適材適所の配置に努めている。

Q 社会教育主事の役割は何か。またその配置状況はどうか。

A 社会教育を行うものに対し、専門的かつ技術的な助言や指導を与えること。また社会教育課内に任用資格を有している職員が3人在籍している。

Q 社会教育活動で具体的な成果実践例はあるか。

A 東海道金谷宿大学は、教えたい人が教授となり、学びたい人が学生となる。受講者から教授になるケースもある。

Q 青年層への社会教育が不足していると感じるがどうか。

A ご指摘のとおりだが、学びの形態が多様化している。どう学べるか、探っていくことが大切だと考えている。

Q 社会教育の概念を持った市政運営を期待するが、市長どうか。

A 笑顔あふれる安心のまち島田を実現するために、社会教育の概念を欠かせないことは十分認識している。頑張りたい。

設立30周年記念

学ぶ楽しみ
教える喜び



東海道金谷宿大学

学ぶ楽しみ教える喜び 東海道金谷宿大学

一問一答
子宮頸がんワクチン接種の
推進を！



おおせききよこ
大関衣世 議員



Q 国の第4期がん対策推進基本計画はどのような内容か。

A 予防・治療・共生を柱とし、全ての国民とがんの克服を目指すことを目標とした今後6年間の計画。具体的には、検診受診率の目標を60%とすることや、子宮頸がんワクチン接種の推進、患者とその家族などへの相談支援の充実を図るなどとされている。

Q 受診率向上の対策として提案した女性専用検診日、レディース検診の効果はどうか。

A レディース検診は令和4年度から実施しており、受診者数は前年度と比較し、1・8倍に増加している。

Q レディース検診は継続するか。今年度も実施予定である。

A 積極的勧奨となった子宮頸がんワクチン接種の状況はどうか。令和4年度から再開されたこともあり、まだ接種率は低い。

Q 推進の取り組みはどうか。対象者（小6から高1まで）の

うち、中1女子に勧奨通知を送付している。また積極的勧奨が控えられていた期間の未接種者にも勧奨通知を送付している。

Q パートナーへの感染防止や中咽頭がんの予防となることから、男性の同ワクチン接種費用を助成する制度を設ける市町があるが、当市の計画はあるか。効果や需要を調査・研究する。

令和5年度 総合がん検診場所と日程

検診は全県です。各検診の実施については、各会場のお知らせをご覧ください。総合がん検診は完全予約制となっています。8月中旬頃に、希望登録されている方に健康診断個人票や日程表を交付します。案内が届きましたら登録予約センターへインターネットもしくは電話にて予約してください。（こちらの日程表は、令和5年8月1日現在の予定ですので、変更になる可能性があります。詳しくは8月中旬に交付されるパンフレットまでご確認ください。）

- ※市役所会館は市役所建設工事に伴い、使用できないため実施しません。
- ① 一般検診会場 ② 後援検診会場 ③ 健康推進センター ④ 社会福祉センター ⑤ 市民センター ⑥ 市民センター
 - ⑦ 東が丘検診 ⑧ 大磯検診 ⑨ 大磯検診 ⑩ 大磯検診 ⑪ 大磯検診 ⑫ 大磯検診
 - ⑬ 新立橋がん検診 ⑭ 新立橋がん検診 ⑮ 新立橋がん検診 ⑯ 新立橋がん検診 ⑰ 新立橋がん検診 ⑱ 新立橋がん検診
 - ⑲ 乳がん検診 ⑳ 乳がん検診 ㉑ 乳がん検診 ㉒ 乳がん検診 ㉓ 乳がん検診 ㉔ 乳がん検診

高戸内保健福祉センター はなみずき		受付時間
※各検診の予約は必ず事前に、このQRコードから予約してください。		9:00~10:30
4種目実施	7月 25日(金)	11月 13日(日)
7日 25日(金)	11月 13日(日)	2月 29日(日)
レディース検診	7月 25日(金)	11月 13日(日)
15日(土)実施	29日(日)	29日(日)

令和5年度 レディース検診の日程

一問一答
今こそ

平和行政のさらなる充実を！



よつ やめくみ
四ツ谷恵 議員



Q 1年以上続くウクライナ戦争は収束する気配がない。平和行政として、今年の平和祈念式典はどのような計画か。

A 高校生が企画立案に携わっている。例年どおり多くの市民が参加できるように、オンライン配信も予定している。

Q 小・中学校での平和教育はどのように行われているか。

A 戦争体験者などの話や、授業の中で学んでいる。修学旅行で長崎へ行く学校もある。

Q 市長は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名に署名する考えはあるか。

A 全国の自治体が一丸となって核兵器の廃絶を訴えていくことが重要であると考ええる。

Q 自衛隊への勧誘は、自衛隊が住民基本台帳法に基づきダイレクトメールで行っていた。本人の承諾なしの情報提供は、個人情報保護法に抵触しないか。

A 特に問題はないと考える。今後



8・15平和を守る市民参加の式典

は、要請があれば宛名シールを発行することを決定した。

Q 住所・氏名の情報提供を希望しない市民への配慮はあるのか。

A 除外制度について市のホームページで周知している。

GIGAスクールの実態は

Q 情報リテラシーは大丈夫か。

A 学校では情報モラルの向上や情報活用能力の育成を図っている。

一問一答
新しい自治組織

地域運営組織の取り組み



あまの ひろし
天野 弘 議員



Q 現在の当市の自治会数および加入世帯数の最大と最小は。

A 自治会の総数は68、市町合併前の約半数に減少した。世帯数は最大で約2300、最小で約100である。

Q 自治会が抱える課題は何か。

A 役員の担い手不足、加入率低下、活動参加者の減少などがある。

Q 課題解決のための取り組みは。

A 女性役員登用やICT導入による役員負担軽減などを図っている。

Q 新しい自治組織である地域運営組織が全国的に普及している。

A 当市の取り組み状況はどうか。

A まず職員や住民の意識を変えるため、地域ワークショップなどを行い意識の醸成に努めている。

Q 中山間地域振興のため、地域運営組織を活用する考えはないか。

A 地域運営組織は中山間地域だけでなく市全体で取り組むべき。

介護人材の確保対策

Q 介護職員の不足により通所や入所事業で受け入れができない状況が出ていないか。

A アンケート結果から職員不足による受け入れ控えはない。

Q 当市における介護職員確保のための取り組みは何か。

A 未経験者を対象に入門的な研修などを行っている。業務効率化のため見守りセンサーなどの新しい技術の導入を推進している。



介護施設内の入居者と介護職員（イメージ）

一問一答
東町御請線沿道と
A-3地域の都市計画



まげさかだいすけ
提坂大介 議員



Q 東町御請線沿道の排水の流出係数は都市の基準で行っているか。

A 将来的に住居系の余地利用を考慮した流出係数で整備している。

Q 農業利用計画変更時に農振除外をした方がいいと思う。次の変更はいつか。

A 次回の定期変更は令和8年を予定している。

Q 都市的整備事業により多くの税金を投入していることから、都市的土地利用ができる状態にするべきではないか。

A 都市的土地利用を推進する方向性は現在示していない。

Q 令和8年の計画変更に伴う除外に向けて調査などを行う予算付けもしないのか。

A 現時点で予算付けは考えていない。

Q 新東名島田金谷IC周辺（ふじのくにフロンティア推進区域）のA-3地域は、農地の状態が長くなると農業施設の老朽化も進む。都市的利用と農政的利用



東町御請線から続く（都市的）排水路

A による二重投資にならないか。

A 金谷土地改良区と協力して維持管理に努める。

Q A-3地域は用途指定してから5年が経過した。地区に住む市民を集めて意見を聞いた方がいいのでは。

A ある一定の期間が経過していることを踏まえ、何らかの形で意見を聞く機会を設けることは必要と考えている。

一問一答
コロナは終わった
経済・産業の再生を



あおやまさとら
青山真虎 議員



Q 建設業の高齢化などあらゆる産業で人手不足だ。金谷の日本語

A 学校の留学生を人材として確保し、企業訪問してはどうか。

Q 彼らは卒業したら専門学校へ行くので難しい。
KADODE OIIGAWA
の経営はどうか。

A 利益が出ていない。黒字でない。

Q 島田の商店街、金谷駅前商店街の理想はどうか。

A 住み、楽しみ、働く、多くの人の交流が生まれる拠点。

Q 川根地区に執行権は必要ないか。災害などで迅速対応が可能になる。

A 要望があれば当然検討していく。農家が生き残るには。

Q 農地集約、ICT導入、有機化。国は有機栽培の畑を全体の25%と推進している。市の現状は。

A 市内の畑は2%が有機（無農薬）。観光客のリピーターは現状では難しい。江戸時代の収蔵品を常設展示して観光客の誘致を。

Q 令和3年に博物館で展示した。リニア工事で大井川の水が減ったら経済産業は壊滅する。市長はリニア工事で多少の水が減っても仕方ないとの考えか。

A その考えで議論したことはない。

Q ボーリング工事で流出する水の返水について県はJRに合意するよう求めているが市はどうか。

A 湧水のリスク管理の議論をしっかりやっていただきたい。



台風2号当日 執行権があれば復旧や活性化も早まる

一問一答

子どもの国保税を引き下げ
子育て支援を



さかいようこ 桜井洋子 議員



Q 国は、就学前の子どもの国保税均等割を2分の1にする軽減策を実施しているが、市独自で18歳まで対象年齢を拡大し、子育て世帯の負担軽減を図るべきではないか。

A 島田市独自で対象年齢を18歳まで拡大した場合、拡大分に対する国、県の補助はなく、財源確保が難しい。

Q 約1千万円あれば、18歳までの子どもの均等割軽減ができる試算だ。一般会計から繰り入れて実施すべきではないか。

A 国保の運営は県単位で行っており、独自の軽減策を実施する場合は、県内市町で統一することが望ましい。

リニアと水、見解を伺う

Q 長島ダムの堆砂は予定の2・4倍で進んでいる。早晩、湖底が洪水制限容量に近づき、下流への水の供給が困難になる。これにリニア工事による減水が加われば大変だ。見解を伺う。

A 情報把握に努めていきたい。大量の水を蓄えている破砕帯に水平方向のボーリング穴やトンネル穴を空ければ、大量の水が流出する。山梨県内の破砕帯についても、静岡県の水流出の心配がない鉛直方向のコアボーリングを要求すべきではないか。

A 県専門部会の議論、状況を注視していく。



高すぎる国民健康保険税の引き下げを

一問一答

重症心身障害児の
支援は地域全体で



しみずただし 清水唯史 議員



Q 志太榛原圏域全体と島田市の在宅の重症心身障害児(者)の状況と、利用できる施設の状況は。圏域では267人で、本市にはそのうち50人。18歳以上が30人未満が20人である。生活介護事業所が2カ所で、短期入所施設(ショートステイ)はない。

A 今後の課題をどのように考えているか。

A 特別支援学校を卒業した方の生活介護事業などの需要が高まる。特別支援学校を卒業した方の生活介護事業などの需要が高まる。特別支援学校を卒業した方の生活介護事業などの需要が高まる。

Q シティプロモーションは全課でシティプロモーションにどのように取り組んできたか。

A 平成27年度に島田市緑茶化計画を発表した。市民や市内事業者が共同で地域資源を活用し、シ

Q 島田市の訪問した方にどのようにアピールしているか。

A JR島田駅の自由通路にメインビジュアルを掲示し滞在中の島田時間を演出しているが、駅周辺で緑茶が飲める施設は少ない。

Q 首都圏でのシティプロモーションはどのような効果があったか。

A 東京駅で行った緑茶緑日に訪れた方が移住してくれた。



JR島田駅のメッセージボード

一問一答
自然環境の中で教育を
大津小特認校



そね たつひろ
曾根達裕 議員



せていく。

Q 伊久美小の小規模特認校制度と大津小の特認校制度の違いは。

A 大津小は、伊久美小よりも全校児童数および学級数が多いため、小規模を外した特認校とした。

Q 特認校に通学した場合のメリットは何か。

A 大津小では、バードウォッチング、川遊び、山登り、城山探検、田植え、稲刈り、椎茸菌打など、大津地区の自然環境を生かした特色ある教育活動を体験できる。

Q 大津小に在籍している児童と、大津小および地域にはどのようなメリットが生まれるのか。

A 他地域の児童と関わることで児童自身の交友関係や視野の広がりが期待でき、大津の良さを再認識できる。転入学児童の大津への愛着心を育み、第二のふるさととなり、将来的に大津地区の地域人口を増やす要因となる。

Q 地域とはどのように連携するか。

A 自然環境や地域人材を生かした体験活動の機会を継続、発展さ



特認校に指定された大津小学校

認知症への対応・対策は

Q 認知症の人がより良く生きていくための地域での取り組みは。

A 地域の集いの場などへの支援を行い、体制づくりを推進する。

Q 認知症ではない方に免許返納に生かせる簡易的な認知症検査は。

A 知的機能を測るための、脳の健康度テストを実施している。

一問一答
何より平和を！
同時に構えを！



いしかわ しんじろう
石川晋太郎 議員



べきとしているか。

Q 令和4年版防衛白書は「国際社会は今、戦後最大の試練の時を迎えている」という一文から書き出されている。そうした中、本年4月、北朝鮮の弾道ミサイルによる日本の領土や領海への落下予測が発生するなど、近年我が国の安全保障環境は脅威にさらされている。島田市国民保護計画では武力攻撃などがあつた場合、市の責務として自ら国民の保護のための措置を的確かつ迅速に実施するとしているが、そのための取り組みを伺う。

A 国内および周辺諸国の動向などの情報収集に、担当部署において意識を持って注視している。また平成29年10月には内閣官房総務省、消防庁および静岡県と合同で、アピタ島田店周辺と大井川鐵道家山駅周辺の2カ所で弾道ミサイルを想定した住民避難訓練を実施した。

Q 同計画では、こうした事態において国民はどのような協力をす



宝来町周辺での国民保護共同訓練の様子

Q 同計画に対してどのような課題があるか。

A 物理的な整備の充実と、住民の国の安全確保に対する意識改革の醸成が課題であると考ええる。

一問一答

移住者の現状と
受け入れ態勢



いのうえ あつし
井上 篤 議員



Q 移住者の定義と直近3年間の移住者の人数を伺う。

A 県または市町などの窓口や施策を通して移住した人。令和4年度34人、令和3年度66人、令和2年度51人が移住している。

Q 直近3年間の移住者を除いた転入者数はどのくらいか。

A 令和4年度が2731人、令和3年度が2241人、令和2年度が2397人である。

Q 当市の移住ポータルサイト（住んで島田）には、県の求人情報はあるが、当市の求人情報が載っていない。情報を発信しないのか。

A 産業ポータルサイト（しまだ産業ナビ）で求人情報を発信している。移住希望者にとって有益な情報サイトになるよう努める。農水省のサイトに、山形県大江町で、大江町就農研修生受入協議会を作り、移住者を呼び込み耕作放棄地対策をしている先進事例が紹介されている。当市で

も同様の取り組みはできないか。

A 調査・検討をしていく。

Q 川根地域の子育て世代型住宅ちやいりなどでは、入居・退去に条件があるが、利用状況に余裕があるのであれば、条件を緩和しても良いのではないか。

A 条件緩和の要望は認識している。自治会および入居者代表の方と協議を行う準備をしている。



子育て世代型住宅ちやいりど入居募集チラシ

一問一答

建設労働者への賃金の
適正支払いを



やぎのぶお
八木伸雄 議員



Q 公共工事は、バブル期より半減した。仕事がなくなり建設技能労働者や職人は大幅に減少した。全産業の求人倍率1に対し、職種によるが3〜7倍である。労働環境と低賃金をどう考えるか。

A 高齢化と担い手不足は喫緊の課題と考えている。

Q 公共工事における建設技能者の賃金はどのように決まるか。

A 国交省および農水省により、職種別・県別に調査の上、設計単価が決まり、それに従う。

Q 多くの職種でベースアップされている。建設技能者はどうか。

A 公共事業の労働賃金は、国が3月に5・2%引き上げた。

Q 毎年改定が行われ、2012年から積算単価は50%以上上昇している。しかし、支払いの実態は横ばいもしくは微増だ。市は、発注者の責任において支払いの実態を確認しているか。

A ささまざまな工事に分類し発注されるため、労務費の確認までは

できないのが現状だ。

Q 建設労働者の年収は、全産業と比較して約70万円少ない。山口県では社会保険、法定福利費、賃金の見積書の提出を業界に指導している。下請けや二次下請けでも労務費を積算しているはずだ。賃金保護対策はどうか。

A 下請け業者へのしわ寄せ防止のために最低制限価格制度の導入を検討している。



公共工事を支える建設技能労働者

一問一答
自転車ヘルメット
購入助成を



むらた ちづこ
村田千鶴子 議員

Q 当市の自転車事故の実態は。

A 令和4年度中の自転車関連の事故は51件で、未成年者層と高齢者層で約7割を占めている。

Q 市の自転車ヘルメット着用推進の姿勢として、中高生にヘルメットをつける反射テープのデザインを募集してはどうか。

A 有効な手段の一つとして考えるが、関係機関の意見を聞きながら広報と啓発活動に力を入れる。

Q 当市でもヘルメット購入の補助金を創設する考えはないか。

A 命を守るための重要な交通安全策として着用推進を考えているが、まずはヘルメットの必要性の意識啓発活動が大前提である。

高齢者の移動手段の確保

Q 先の定例会にて、保健福祉センターはなみずきでは、新庁舎への行政機能の移転後に、保健・医療や高齢者などの福祉増進を図る事業を、より一層展開して



静岡県警察啓発ポスター

いく方針を確認した。保健福祉機能に特化され当市の核となる

Q 当市のヘルメット着用推進の姿勢として、中高生にヘルメットをつける反射テープのデザインを募集してはどうか。

A 市が移動手段を確保することは考えていない。住民主体で立ち上げている外出支援サービスの運営費などに支援を行い、将来的にはこの中で対応をしていただければと考える。

予算・決算特別委員会最終報告
新しい審査方法に向けてスタート

当委員会は、予算・決算の審査における経過をより充実させるために設置され、過去の議案の審査方法等に関する特別委員会の検討内容を参考に活動してきました。

今期は、定例会ごとに予算審査を行うとともに、9月の決算審査より、各分科会から翌年度の予算編成へ反映すべき事業を取りまとめ、提言を提出しました。

また委員会の今後の進め方について、委員間で検討し、次のとおり取りまとめました。

審査方法

専門性を持った審査に重点を置き、現状の分科会方式を継続し、審査終了後の委員間討議を充実していく。

審査議案の範囲

特別会計および企業会計は専門性が明確であるため、当委員会は一般会計のみを審査する。

提言について

各種事業についての提言の提出は、予算・決算特別委員会以外に、常任委員会からも可能であることを委員間で確認した。

広報広聴特別委員会最終報告

名称変更にあった 委員会活動を目指して

令和4年6月から、当委員会は広報広聴特別委員会と名称を変えて調査活動に取り組んできました。

年5回の議会だよりの編集・発行については、従前に引き続き「読みやすく、わかりやすく、親しみやすい」紙面を目標とし、委員会での検討や確認作業を経て発行しました。巻頭の特集記事は、ごみの減量や民間保育園団体の取り組みなど、市民の皆さんに関心を持っていただける内容となるように努めました。

広聴については、以前からの課題であった高校生との意見交換会の実現のため、先進自治体の事例を学び、市内6つの高等（実業）学校に議会だよりの持参し、意見をお聞きしました。このような活動を通じて、令和5年中に実施できるよう準備を進

めています。また議会報告会の進め方については、ワールドカフェ形式を試験的に取り入れるなど、参加した市民の皆様が発言しやすい場となるよう工夫していきたいと考えています。



先進事例視察（岩手県奥州市議会）の様子

中山間地域の振興に関する特別委員会最終報告

中山間地域の振興策や 条例の制定を提言

当委員会は、島田市における中山間地域の振興策を検討するため、令和4年6月以降10回の委員会を開催し、島田市の現状調査や先進地の視察を行いました。調査研究の成果として、中山間地域の振興に係る条例・計画または方針を制定・策定している先進事例に倣い、今後積極的な取り組みが必要であることを確認し、市当局に対する3項目の提言を取りまとめました。

1 本市における中山間地域の定義を明確化し、中山間地域振興施策基本条例または地域ビジョン策定などにより、中山間地域の振興施策体制を構築すること。

2 中山間地域の振興体制が構築されるまでの間、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の指定から外れる

（卒業団体となる）旧川根町地域の振興について、過疎地域持続的発展計画が果たしてきた役割を担う仕組みを行政計画に織り込むこと。

3 旧川根町地域とその他の中山間地域を明確にし、両地域の包括的な振興に取り組む行政組織を設置すること。



取りまとめた提言書を市長に提出しました



ザッ 討論



市議会定例会最終日に行われる議案採決の前に、賛成・反対の意見を表明する「討論」を行います。
6月定例会では、1議案について討論が行われ、賛成・反対の意見が表明されました。

【議案第64号】 工事請負変更契約について（島田市新庁舎建設工事（給排水衛生設備工事））

反対

多目的トイレのほかに男女共用トイレと親子トイレを追加するために契約を変更することに対し、以下の理由で反対。

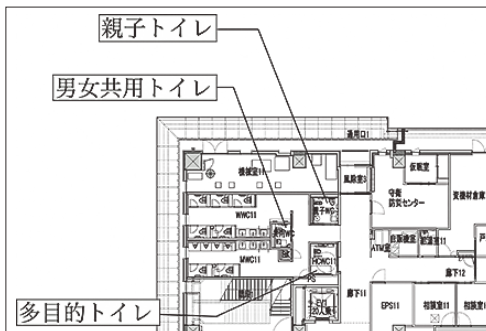
- 1 現庁舎の4倍の数を確保している。今回の議案では、さらに6つを追加することになり、さすがに多過ぎる。
- 2 多目的以外に機能を分けることで、ラベリングの問題がある。
- 3 個室を増やすことによって、男子トイレと女子トイレの入り口が一緒になり、中で分岐する形になっている。防犯上良くない。

賛成

本議案は、現在建設中の新庁舎において多目的トイレの機能分散の観点から、トイレのプランの見直しを行い、多目的トイレとは別に男女共用トイレおよび親子トイレの設置を行うため、給排水衛生設備工事にかかる請負契約の変更をしようとするものである。

新庁舎は、整備基本方針に利用者しやすい庁舎を掲げており、トイレはその方針の最大の課題である。国土交通省は、多目的トイレへの利用者の集中を避けるため、令和3年3月に高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準を改正し、多目的トイレの機能分散の考えを示している。これを受け、性の多様性に配慮し、多目的トイレの他に男女共用トイレ、親子トイレを設置することとする請負契約の変更は適正であると考え、賛成する。市役所という公共施設の在り方やのちのち改修する場合のコスト面からも、現時点で変更を行うことが求められる。

なお、当局に対しては、設置する際には利用者に十分な配慮の上、トイレの機能を分かりやすく表示することを求める。



トイレ部分が変更となった1階平面図



総務生活常任委員による、建設中の新庁舎における給排水衛生設備の現地確認の様子

【採決結果一覧】 賛成・反対の分かれた議案の結果を掲載しています

○：賛成 ×：反対 △：棄権	氏名	井上 篤	石川 晋太郎	曾根 達裕	大関 衣世	大石 節雄	天野 弘	堤坂 大介	横田川 真人	平松 吉祝	山本 孝夫	森 伸一	藤本 善男	清水 唯史	四ツ谷 恵	桜井 洋子	村田 千鶴子	大村 泰史	青山 真虎	横山 香理	八木 伸雄	
	会派名	清流の風	輝く島田	とわ島和の会	島田市民会議	創造島田	日本共産党	緑風しまだ	無会派													
【議案第64号】 工事請負変更契約について（島田市新庁舎建設工事（給排水衛生設備工事））		○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	/	○	○	○	○	○	○	×	○	○

※議長（藤本善男）は採決に参加しません。

特別委員会を設置しました

議会改革特別委員会

設置目的

議会基本条例の趣旨に基づいた議会運営が行われているかの検討を行うことを最優先課題とし、市民が市議会の会議などに参画して発言する機会を確保することにより、市議会が市民の思いを吸い上げ、政策立案機能を発揮していく住民参画型議会への改革を進めていきます。

委員長：大石節雄

副委員長：桜井洋子

委員：井上篤、青山真虎、提坂大介、山本孝夫、

村田千鶴子、大関衣世、清水唯史

広報広聴特別委員会

設置目的

議会広報紙（議会だより）の編集と、広聴機能として、議会報告会の開催に加え、幅広い世代との意見交換会の具体的な開催について、調査・研究していきます。

委員長：森伸一

副委員長：井上篤

委員：横山香理、石川晋太郎、大石節雄、八木伸雄

報告します！

令和4年度 政務活動費支出報告

政務活動費は、地方自治法に基づき地方議会の議員に交付される経費のことで、各地方議会ごとに金額などの交付要件が定められています。

島田市議会では、議員1人に年額20万円を上限として交付しています。残額は返還し、超過額は自己負担としています。（単位：円）

議員名	交付額	支出内訳					支出合計	自己負担額	返還額
		調査研究費	研修費	広報費	資料購入費	その他の経費			
青山 真虎	200,000	0	0	128,880	14,592	4,308	147,780	0	52,220
天野 弘	200,000	0	62,470	100,815	44,135	0	207,420	7,420	0
石川晋太郎	200,000	0	0	0	0	0	0	0	200,000
井上 篤	200,000	0	37,920	0	0	18,700	56,620	0	143,380
大石 節雄	200,000	0	52,100	0	0	0	52,100	0	147,900
大関 衣世	200,000	70,479	65,630	0	0	0	136,109	0	63,891
大村 泰史	200,000	0	33,600	0	0	0	33,600	0	166,400
桜井 洋子	200,000	54,919	19,000	44,840	18,570	0	137,329	0	62,671
提坂 大介	200,000	55,973	51,620	0	0	0	107,593	0	92,407
清水 唯史	200,000	70,479	104,810	0	24,360	20,350	219,999	19,999	0
曾根 達裕	200,000	70,479	116,420	0	0	0	186,899	0	13,101
平松 吉祝	200,000	55,973	0	0	0	0	55,973	0	144,027
藤本 善男	200,000	70,479	149,690	0	14,520	0	234,689	34,689	0
村田千鶴子	200,000	0	33,600	0	0	0	33,600	0	166,400
森 伸一	200,000	0	228,050	0	0	0	228,050	28,050	0
八木 伸雄	200,000	0	0	68,860	3,080	24,964	96,904	0	103,096
山本 孝夫	200,000	54,919	33,600	0	11,160	0	99,679	0	100,321
横田川真人	200,000	126,452	51,620	0	0	0	178,072	0	21,928
横山 香理	200,000	0	33,600	0	0	0	33,600	0	166,400
四ツ谷 恵	200,000	0	31,000	44,840	51,077	0	126,917	0	73,083
合計	4,000,000	630,152	1,104,730	388,235	181,494	68,322	2,372,933	90,158	1,717,225

※政務活動費支出報告書は、ホームページ・情報公開コーナー（市役所、金谷南支所、金谷北支所、川根支所）で閲覧することができます。
 ※詳しくは、島田市ホームページをご覧ください。

議会活動レポート②

永きにわたる議員活動への表彰！

東海市議会議長会第106回定期総会と全国市議会議長会第99回定期総会において、それぞれ議員としての在職年数と正副議長の在職年数に応じて当市から3人の議員が表彰され、6月30日の本会議最終日に表彰状の伝達を行いました。

- 市議会議員 20年表彰
平松吉祝議員、村田千鶴子議員
- 市議会議員 15年表彰
大石節雄議員
- 市議会正副議長 4年以上
大石節雄議員



お知らせ

議会報告会「市民との意見交換会」を開催します

時期 令和5年10月下旬～11月上旬ごろ

日時や会場などの詳細は、決まり次第、島田市ホームページなどでお知らせします。

編集後記

昨年度に引き続き、委員長に森が就任しました。新しい委員とともに、市民の皆様にとって読みやすく、わかりやすい、そして関心を持っていただけるような議会だよりとなるように、紙面構成を工夫していきたいと思います。また昨年からの課題となっている高校生など若者との意見交換会については、学校側との打ち合わせを密に行い、準備ができた学校から実現していきたいと考えています。広報聴取機能がさらに充実するよう、他委員会とも連携して進めていきたいと考えています。



広報聴取特別委員会

- 【委員長】森 伸一
- 【副委員長】井上 篤
- 【委員】横山 香理、石川晋太郎
大石 節雄、八木 伸雄

9月市議会定例会のお知らせ

議事を聴きに行こう！議事をオンラインで見よう！

傍聴をご希望の方は、議会開催日に市議会議場（市役所3階）へお越しください。

※島田市議会では、ペーパーレスによる地球環境の保護などを目的として「紙からの脱却」（ペーパーレス化）に取り組んでいます。このため、本会議や委員会などの会議において、議員がパソコンを利用して議案などの書類を閲覧している場合に加え、質疑内容などをパソコンを通じて確認している場合があります。ご理解いただきますようお願いいたします。

※水色のラインで示された日の本会議は、インターネットでの生中継を行います。

日	月	火	水	木	金	土
8/27	28	29	30	31	9/1	2
			議会運営委員会 本会議(初日) 決算説明会			
3	4	5	6	7	8	9
				本会議 (一般質問・個人)	本会議 (一般質問・個人)	
10	11	12	13	14	15	16
	本会議 (一般質問・個人)		本会議 (議案質疑) 予算・決算特別委員会	予算・決算 厚生教育分科会 常任委員会 (厚生教育)	予算・決算 経済建設分科会 常任委員会 (経済建設)	
17	18	19	20	21	22	23
	敬老の日	予算・決算 総務生活分科会 常任委員会 (総務生活)	常任委員会 予算・決算 特別委員会 (予備日)		予算・決算 特別委員会	秋分 の日
24	25	26	27	28	29	30
				議会運営 委員会	本会議 (最終日)	

日程は変更となる場合があります。最新の情報は、ホームページまたは電話にてお問い合わせください。

☆開会時間は…

本会議、常任・特別委員会（午前）9:30から、（午後）13:30から